



杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会
2014年 10月 1日発行

10月号 向日市寺戸町辰巳4-1-101号
No. 44 杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう！ ホームページ：<http://sugi.pupu.jp/>

向日市議会 9月議会報告

子育て支援新制度を決定

学童保育 来年度より6年生までに拡充
小規模保育 新しい保育制度に問題あり！



杉谷伸夫・59才
向日市議会議員・市民クラブ
上植野町イトーピア在住

9月議会では、来年4月から実施予定の「子ども・子育て支援新制度」に関して、学童保育と、新しく制度化された小規模な地域型保育について、向日市の基準を定める条例を制定しました。

学童保育は、来年度より6年生までに拡充されます。

地域型保育の一部で、向日市の基準が、「保育士がいなくても良い」とする内容であることに対し、私は「現在向日市の子どもたちが受けている保育の水準を引き下げるものだ。長岡京市・京都市・宇治市などの周辺市町村が、保育士が絶対必要条件だとしているのに、向日市の子ども達に、よりより保育を提供しようという思い・志が、全く感じられない」と述べ、反対しましたが、賛成多数で成立しました。(詳細2面)

集団的自衛権の閣議決定撤回を！ 意見書を可決 沖縄の米軍基地建設工事中止を！

私が提出し、同じ市民クラブの飛鳥井けいこ議員が賛成者になって、2つの意見書が可決され、国に提出されました。①「集団的自衛権の行使を容認する閣議決定の撤回を求める意見書」②「沖縄県民の民意に反した辺野古への米軍基地建設のための工事中止を求める意見書」(9月29日・杉谷伸夫)

市民の皆さんの声

- 国政の危うさに対して、一地方議会でも声を上げることが(強力に)できるでしょうか。一個人としてもできることを、苛立ちと危機感を覚えつつ、何か為していきたいです。
- 先日、久しぶりに長岡天神駅周辺を歩きました。今年もつばめが無事巣立ったかなと思って、駅前の本屋さんを探すと、なんと本屋は無く、今はやりの店に替わり、つばめが巣作りしていた天井は、きれいに白く塗られていました。乙訓にはまだ自然が沢山有るので、来年はどこかに新しい巣を作ってくれることを願っています。

催しのお知らせ

- ★10/11(土) 10時~12時
『沖縄・辺野古は今』
—DVD鑑賞と現地訪問報告
場所：杉谷ひろば 参加無料
(向陽幼稚園斜め向かい・大衆理容店隣)
- ★10/26(日) 14時~16時半
講演会『どうなる？介護制度のこれから』
会場：向日市民会館・第2会議室(参加無料)
講師：各務勝博さん
(専門学校社会福祉学科教員)

連絡先

ご相談はまずお電話を！ TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



9月議会のトピックス

来年4月から実施予定の子育て支援新制度、他

この9月議会でいくつかの重要なことが決まりました。以下、報告します（杉谷）。

1 小規模保育：近隣市町より低い基準に

<主な制度変更>

- 定員20人未満の小規模保育事業・家庭的保育事業などが制度化されました。また営利企業も公的補助を受けて保育事業に参入しやすくなりましたが、すぐに参入する予定の事業所は無いとの見込みです。
- 保育所の入所手続きが一部変わります。標準時間（11時間）保育と短時間（8時間）保育のいずれかの認定を受けることになります。

<問題点>

- 向日市では、10人以下の小規模な保育事業は保育士がいなくても良いことに！

現在認可保育所では、保育士資格の無い人は保育の仕事できませんが、来年4月からできる新しい小規模保育の一部は、向日市では保育士がいなくてもかまわないことにしました。でも、まわりの京都市・長岡京市・宇治市は、たとえ小規模保育事業や家庭的保育であっても、保育士が絶対必要としました。向日市だけ、国の示した最低基準にあわせたのです。

このことについて、私は提案された当初から問題を指摘し、周辺市町村と同じ水準に合わせるよう求めましたが、納得できる理由も示されないまま、賛成多数で原案通り可決されました。



2 来年4月から学童保育も新制度に！ 6年生まで利用できるようになります

学童保育の国の最低基準が設けられました。「小1の壁（子どもが小学校に入学すると、保護者が仕事を続けられず辞めざるをえない）」を打破するため、学童保育が重要と認識され、新しい子育て支援事業に位置づけられたのです。

<向日市での主な内容>

- 学童保育は現在4年生までですが、来年度から6年生までに拡充されます。
- 1クラスの定員が約40人以下、1人当たりの保育室面積は、1.65平方メートル以上と決められました。第4と第2の学童は、これらの条件を満たさないため、5年内をメドに施設を増築する等対策を行うことになりました。

<課題>

6年生までに拡充されたので、人数が増えること、部屋がますます狭くなること、また高学年を考慮した指導内容等、対応が必要です。

3 10月より教育委員会に「いじめ防止対策推進委員会」が設置されます。

①教育委員会の「情報隠蔽体質」が直ってない！

議会から「いじめ防止対策推進委員会」の委員が決まったらすぐ公表するように、と求められたところ、教育委員会は即答できませんでした。大津の中2いじめ自殺事件で最も問題とされ、変革を求められてきたことが、教育委員会の情報隠蔽体質なのに！

- ②いじめ問題は、学校環境・社会環境全体の大きな問題です。私たち大人が育ってきた環境と大きく異なっていることを認識し、学校でのいじめの「発見・対策」にばかり目を奪われないようにしたいと思います。

バイク・軽自動車税を大幅値上げ

国が地方税法を改正し、バイク税と軽自動車税を大幅値上げしたので、それに合わせて向日市の税条例を改正しました。

普通自動車や高級車の税金は上げず、バイクや軽自動車といった庶民が使うものを値上げするのは、金持ちの味方＝安倍首相ならでのやり方ですが、残念ながら市町村にはほとんど裁量の余地が無いしくみになっています。

杉谷伸夫の

議 会 報 告

杉谷の一般質問報告

1 中学校給食をしないのは、行政の責任放棄だ！

全国の85%の中学校で給食が実施されていますが、向日市ではありません。学校給食法によって、市町村には、学校給食を実施する義務が定められているのです。

Q 「向日市でも、学校給食を実施することが基本ではないのか？」

A (市長)「(中学校給食は)意義あるものと認識している」(それは当たり前のこと。私が聞いている「本市の実施義務」について、答弁をしない。このことに限らず「質問に対して決してまともに答えない」のが久嶋市長の常の姿勢です。)

Q 「家庭からお弁当を持ってこれない生徒に、市販弁当の持ち込みを禁止しているが、なぜか。育ち盛りの中学生の昼食が、パンだけで問題ないと思っているのか？」

A 「生徒が弁当以外の食べ物を持ち込むことは、従来から禁止していたが、近年おにぎりとおパンの持参を認めている。」(・・・理由を回答していない。おにぎりとおパンで十分だと?)
・・・後日の委員会で再度追及すると、「食べ物の持ち込みは、どこまでが良くどこからが良くないという線引きが難しいから、一律に禁止している」と説明。そんな技術的な理由で、

議会改革・最新情報

11月1日発行の『議会だより』(向日市議会発行)より、議案に対する採決で、各議員の賛否が一覧表にして掲載されます。皆さんが選んだ議員の採決態度を、チェックしてみてください。

中学生の大切な昼食を制限するなんて！市が給食実施義務を果たさず、逆に生徒の食事を制限するのは、人権侵害だと指摘しました。

2 原発事故から市民を守る市長の責任とは何か？

もし若狭湾の原発を再稼働して大事故が起きたら、私たち向日市民にも甚大な被害が及ぶのに、誰も責任逃れをしたまま、再稼働の準備が進められています。そこで、向日市民の命と安全に責任をもつ向日市長としての考えを問いましたが、これも答弁をずらして答えませんでした。



Q 「若狭湾の原発事故で、向日市民が避難を求められる事態は、市長の想定内の事態か、想定を超える事態か？」

A 「起こってはならない事故等が発生した場合にも、市民の安心・安全を守ることが市長の責務である」(・・・そんなことは聞いていません。想定しているかどうかを答えるべきです。)

3 向日市の施策は市民参加型で進めよ

まちの重要な施策は、検討段階から市の考え(素案)と予定を公表するよう求めましたが、市からは驚くべき答弁が飛び出しました。

A 「計画素案の初期の段階での公表については、賛否も含め基本的な考え方の違う多様な意見が出されるので、やらない。」・・・基本的な考え方について、市民の多様な意見が出されることこそが、大切なのに！

街の話題

イオンモール開業 気づいたことは、 市の専用相談窓口へ

10/17にJR桂川駅前のイオンモールが開業します(プレオープンは10日)。周辺の交通安全や環境問題、深夜営業による子ども達への影響、市内既存店舗への影響等、気がかりなことが色々あります。市役所に相談窓口が設置され専用電話が設けられました。ご意見・要望を伝えて下さい。杉谷議員宛でもけっこうです。

■向日市の専用電話：931-2561

●杉谷議員へは：090-8384-5984

「NO」と言おう 憲法改悪の時は

安野 洋子

この「NO」はイングランドとスコットランドの対立の話ではない。1973年にクーデターで権力を握ったチリの軍事独裁政権の話である。

1988年までの15年間、独裁者ピノチェトは人々を徹底的に弾圧した。

15年の任期の後、再び大統領にとどまるために自信満々で国民投票に打って出た。国際社会に民主主義を見せかけるため、反対派のCMも1日

15分、27日間テレビで流すことを許した。

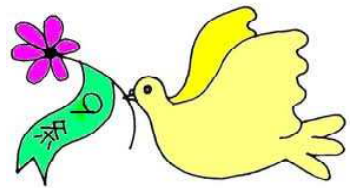
その「NO」のために加わったのが新進気鋭の若い広告マンだった。

チリの民衆が求めているのは明るさと希望だと見定め、テーマを「夢」と考え、明るい未来を映像にして「チリ 喜びは間もなくやってくる」と言う文句を、はずむようなメロディーにして流した。社会のムードはみるみる変わり、国民投票の結果、反対票が56%を占めた。

それをもとにした「NO」と言う映画である。私は大きな示唆を得たように思う。

もし何年か後、「憲法9条」を変えると政権が言い出したらこの手を学ぼう。

「憲法9条」を変えることは、民主主義の根幹を揺るがすことだから。



辺野古の海を訪ねて...

民意無視の基地建設 これが民主主義の国か？

杉谷 伸夫



この美しい海に基地が？一岬の向こうが基地建設予定の大浦湾（ジュゴンの見える丘より）

9月27日～29日、市民団体の一員として、米軍の新基地建設が強行されようとしている沖縄・辺野古を訪問してきました。

新基地建設には県民の8割以上が反対。沖縄県民の総意です。昨年1月には、県内41の全市町村が「オール沖縄」で、米軍普天間基地撤去、県内移設断念等を求める「建白書」を安倍首相に提出しました。

ところが仲井眞・沖縄県知事は昨年末、政権の圧力で、自らの選挙公約にも反して埋め立て工事を承認し、防衛省は8月に、工事着手のためのボーリング調査を強行しました。調査を終えたら本体工事に着工するつもりです。11月には沖縄県知

事選挙があり、基地建設の是非が最大争点となりますが、その結果が出る前に工事を進めてしまおうというのです。いったいこれが民主主義の国のことでしょうか。

9月27日、工事強行をやめさせようと、基地建設予定海域に面する米軍キャンプシュワブのゲート前の抗議の座り込みに参加しま



「すわりこみテント村」にて

した、入れ替わり立ち替わり、いろいろな人たちが訪れていました。私たち訪問団が「安倍おろせ音頭」などを演じると大受け。私は、向日市議会で「辺野古への新基地建設工事中止を求める意見書」採択の報告をしました。「元気を与えてくれる報告をありがとう」と、すごく感謝されました。

翌日、辺野古の海に面した「すわりこみテント村」を訪問。10年以上前から地元のおじい、おばあちが毎日座り込みを続けています。看板には「座り込み3815日」の表示が。青緑に澄み切った、すばらしい海が目の前に広がります。絶滅危惧種のジュゴンが棲む海です。この海を埋め立て、2本の滑走路をもつ巨大基地を作るといいます。

沖縄の人たちの民意に反して基地を建設してはならない！これは沖縄県民だけでなく、私たちの社会の民主主義を守る闘いだと思います。